

平成 30 年 10 月 18 日

鹿沼ケーブルテレビ放送番組審議委員会議事録

<日時> 平成 30 年 10 月 18 日（木） 12 時 30 分～14 時

<場所> 鹿沼商工会議所 特別会議室

<出席者> 福田義一鹿沼市副市長（佐藤信鹿沼市長代理）、大島久幸鹿沼市議会議長、佐川徹三鹿沼秋まつり実行委員長、高橋真樹鹿沼商工会議所事務局長兼総務課長（入江史朗鹿沼商工会議所専務理事代理）、大橋正春 JA かみつが組合長、奈良部実鹿沼市自治会連合会長、斎藤陽子鹿沼市社会教育委員、辻孝行鹿沼ケーブルテレビ株式会社社長、野口重彦同社放送課課長

<議案書作成>鹿沼ケーブルテレビ放送番組審議会 事務局（鹿沼ケーブルテレビ株）

<議題>

- (1) 放送番組内容の説明
- (2) 前年度審議会での主な意見への対応及び今年度の主な取り組みについて
- (3) 番組改善点 協議

<議事内容>

- (1) 放送番組内容について、自主放送番組等についての説明があった。
- (2) 前年度審議会で提案された意見について、鹿沼ケーブルテレビ放送課長の野口より取り組み内容について以下の説明があった。
 - 「議会中継等、同じ時間帯に再放送しても同じ時間だと同じ内容しか見られない」
→今年から議会や秋まつり等、時間をずらして放送している。
 - 「あったかいぎしよの今後について」
→継続予定。他にも企業 PR 番組の放送も始めた。
 - 「ケーブルテレビに加入していない方への PR や営業」
→現在 17,000 世帯、47%の加入が有ある。月平均 20 件前後の新規加入がある。
 - 「取材に行けなかった行事等、現場の職員等が録画したものを放送できないか」
→ある程度打ち合わせしており、録画ファイルが HD で編集 OK であれば放送出来る物もあると伝えてある。

(3) 各委員より番組改善点等について以下の意見が出された。

(委員)

- ・市民と密になって、数多くの情報、細かい情報も欲しい。市民から取材の情報を募集してみてもどうか。
- ・加入者以外に放送があると言ってもわからない人が多いので、取材時に放送日の案内のチラシや加入チラシを配布してみてもどうか。

【回答】

- ・放送日の確定しているものに関しては全てではないが現在も放送日時の案内はしている。

(委員)

- ・過疎化の地域でも地域活性化の原動力になるので、これまで以上に現場の情報を広く取材して放送して欲しい。

【回答】

- ・貴重なご意見として、番組制作に活かしてまいります。

(委員)

- ・秋まつりや花火など、放送を途中から見ても何をやっているかわかるように工夫して欲しい。
- ・チャンネルガイドや EPG の他に、一般の人にもどんな番組をやっているか番組表を配布出来ないか。
- ・4K・8K 放送について不明な点が多いので、キャンペーン等で周知、PR をして欲しい。また 4K を営業のツールに加入者増を目指して欲しい。

【回答】

- ・秋まつりや花火大会の番組についてより一層の工夫を検討してまいります。
- ・番組表の周知は、HP なども活用しておりますが、他の手段についての検討もしてまいりたいと思います。

(委員)

- ・代表や責任者等の他に、若い職員やこれから活躍する人材も取材して欲しい。

【回答】

- ・若い方々に取材しようとしても、遠慮して代表や責任者を案内される事もある。

(委員)

- ・市役所新庁舎での議会中継をよろしくお願ひします。それに合わせて常任理事会等の放送も出来ないか。
- ・CM で収益を上げられるように出来ないか。

【回答】

・最初に本会議のみの念書を交わしている。新庁舎建設のタイミングで見直し検討する。

・単価の高い動画での CM も案内しているが、費用対効果で安い静止画になる。

(委員)

・小売サービス業中心の放送になっているが、製造業も取り上げられないか。

【回答】

・取材対象の業種におけるバランスを見直し、製造業の企業への取材が可能になるよう検討してまいります。

(委員)

・講演会の素材を販売出来ないか。

・一般市民からの映像を募集して流す投稿コーナーのような番組を作れないか。

・鹿沼の名匠紹介をシリーズで出来ないか。

【回答】

・素材の販売は、権利上の見解から原則取り扱っておりません。DVD 販売は、あくまで放送番組としております。

・投稿コーナーの運用については現在、仕組み作りなどの検討はしておりますが、マンパワー的な部分と提供素材の肖像権での課題解決が必要であると考えております。

・認定時に広報鹿沼と連動して放送している。